

尾羽智多郡寺本惣具金九兩并諸村諸町等
 十方檀那以功力也寺本庄屋中屯左要門
 又右要門 杏言彦右要門
 奉造立仁王尊躰佛法興隆處
 願主藥王山法海寺大乗院吉祥院常光院安養坊治部
 寛文六丙午天八月吉日
 衆從欽言

尾羽智多郡寺本惣具那 金九兩并 諸村諸町等

十方檀那以功力也 寺本庄屋中屯左要門 又右要門 杏言彦右要門
長 (之) 受 仁 佛師 大坂國見龙近 庄之長右要門

奉造立仁王尊躰佛法興隆處

願主 藥王山法海寺 大乗院 吉祥院 常光院 安養坊治部

寛文六丙午天八月吉日 衆從欽言

寛文六年之比と奉加仕候而建立
仕候同九年七月と取掛申候
大乘院法印穀運七十九弟子源祐（廿六）
吉祥院法印源栄四十六弟子鎮栄廿
常光院 祐海三十一



大斗『十一』「ろ三」

墨書 1 寛文 9 年(1669)

（寛文 6 年より寄付を集め、
寛文 9 年 7 月より工事に取り掛かる）

仁王門修復時＜平成 22（2010）年＞発見

二王門
寛文九^{己酉}天七月初頃と
作事



木鼻『四』「ほ一」

墨書 2 寛文 9 年(1669)

御大工 杵江吉定
ろノ三 ろ五



大斗『八』「ろ五」

墨書 3 年代不詳
(大工名)



肘木「い四」

ふき可へ三月廿二日
享保十五 庚戌年

墨書 4 享保15年(1730)



大斗『九』「い五」

壬午十一月三日
□ 嶋 大工 忠左工門
小根 政七

文政

墨書 5 文政 5 年(1822)

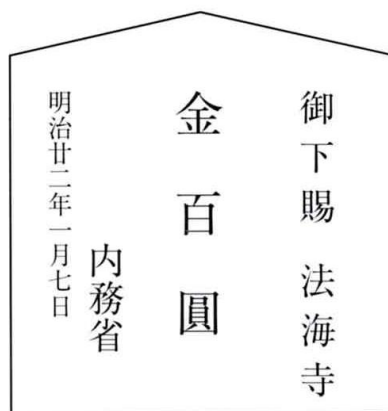


卷斗『九』「い五」

文政五年
壬午十一月三日
当村 中嶋村 平松忠左工門
小根 浅井政七

墨書 6 文政 5 年(1822)

仁王門修復時<平成 22 (2010) 年>発見



州	右	尾
泉市仕入	大極上無類製請合	呉ヶ嶋

その他 1 明治22年(1889)の札

その他 2 丸瓦外側の刻印

仁王門修復時＜平成 22（2010）年＞発見



大正拾五年拾壹月壹日竣工 法海寺

一 仁王門屋根葺替修繕

一 本堂屋根葺替大修理

一 愛染堂營繕

信徒總代

兼務住職中律師佐野善映

加藤政太郎

淺井錠之助

平松市平

大字第壹區長尾之内愛民

第壹組長 下村種次郎 委員 尾之内金之助

第貳組長 伊藤辰次郎 〃 木村庄太郎

第參組長 平松 盛一 〃 下村庄次郎

第四組長 伊藤 鈿郎 〃 堀田雄一

第五組長 平松善次郎 〃 早川丈太郎

第六組長 早川 義次 〃 戸田幸太郎

第七組長 小島甚太郎 〃 江口鍬次郎

第八組長 早川長太郎 〃 早川正太郎

第九組長 早川 友吉 〃 伊藤正治

第拾組長 加藤半次郎 〃 山口喜太郎

第十一組長 佐藤城一 〃 兼任

大工 伊藤遊喜丸

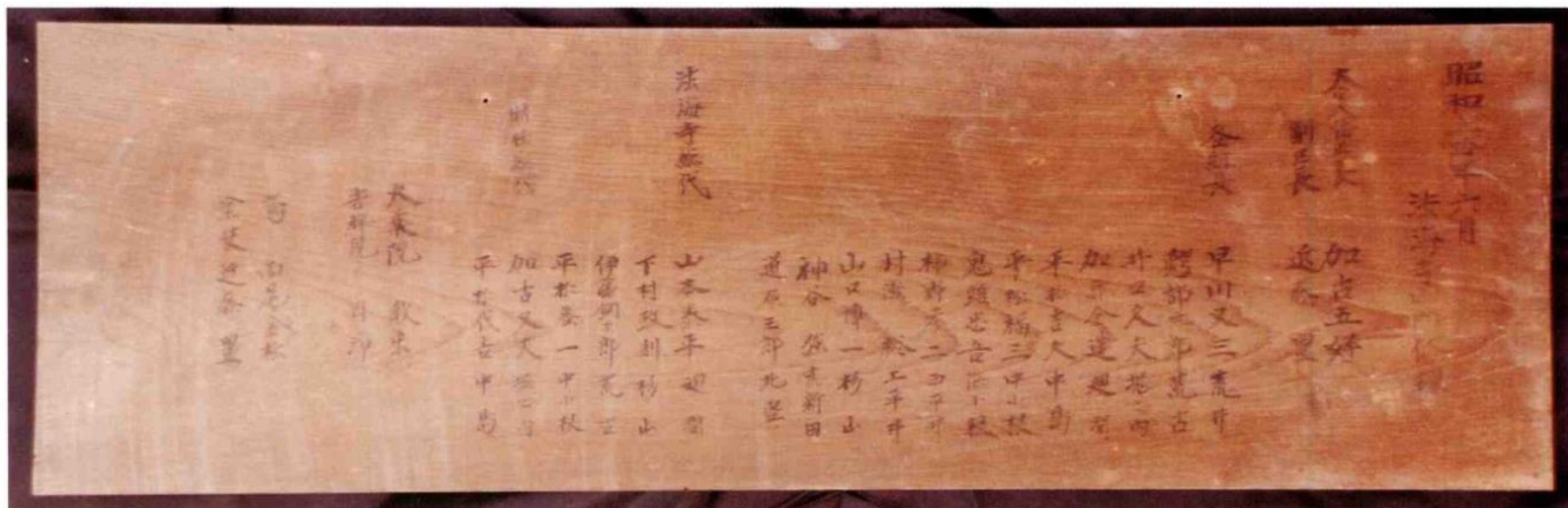
瓦葺師 成田鍬五郎

鳶方 早川豊三郎

外六名

修理札 1 大正15年(1926)

仁王門修復時<平成 22 (2010) 年>発見



(907×282×11mm)

昭和五拾年六月

法海寺山門修理

大字八幡区長 加古五好

副区長 近藤 豊

各組長 早川又三 荒井

鰐部三郎 荒古

井口久夫 堀之内

加藤金造 廻間

平松吉夫 中島

平松福三 中小根

鬼頭忠吾 浜小根

柿野孝二 西平井

村瀬 裕 上平井

山口博一 杉山

神谷 強 亥新田

道原三郎 北巽

法海寺総代

山本泰平 廻間

下村政則 杉山

伊藤鋼次郎 荒古

平松藤一 中小根

加古又夫 堀之内

平松代吉 中島

特任総代

大乘院 教宏

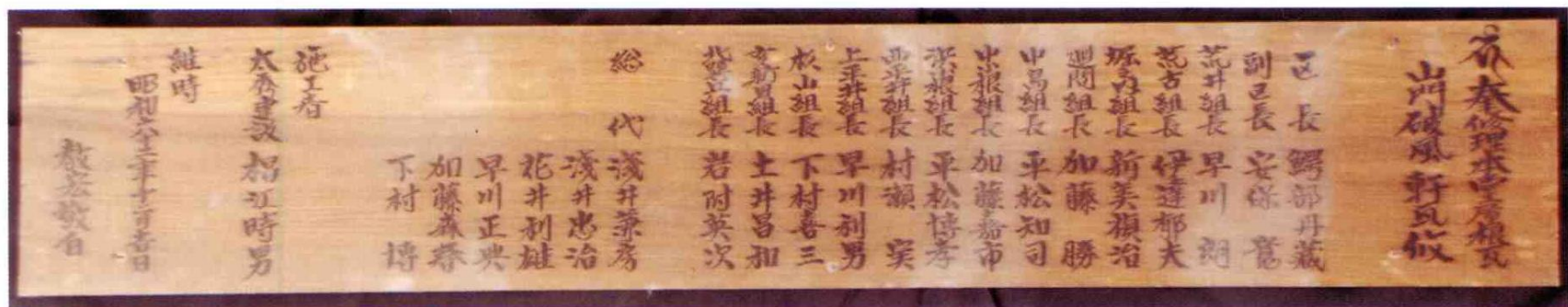
吉祥院 圓淨

鷹 西尾金松

塗装 近藤 豊

修理札 2 昭和50年(1975) 6 月

仁王門修復時<平成 22 (2010) 年>発見



(1,067×76×16mm)

□奉修理本堂屋根瓦

山門破風軒瓦攸

区 長 鰐部丹藏

副区長 安保 寛

荒井組長 早川 朗

荒古組長 伊達郁夫

堀之内組長 新美禎治

廻間組長 加藤 勝

中島組長 平松知司

中小根組長 加藤嘉市

浜小根組長 平松博孝

西平井組長 村瀬 実

上平井組長 早川利男

杉山組長 下村喜三

亥新田組長 土井昌和

北巽組長 岩附英次

総 代 浅井兼房

浅井忠治

花井利雄

早川正典

加藤森春

下村 博

施工者

太秀建設 梶江時男

維持

昭和六十二年十二月吉日

教宏敬白

修理札 3 昭和62年(1987) 12月

仁王門修復時<平成 22 (2010) 年>発見